

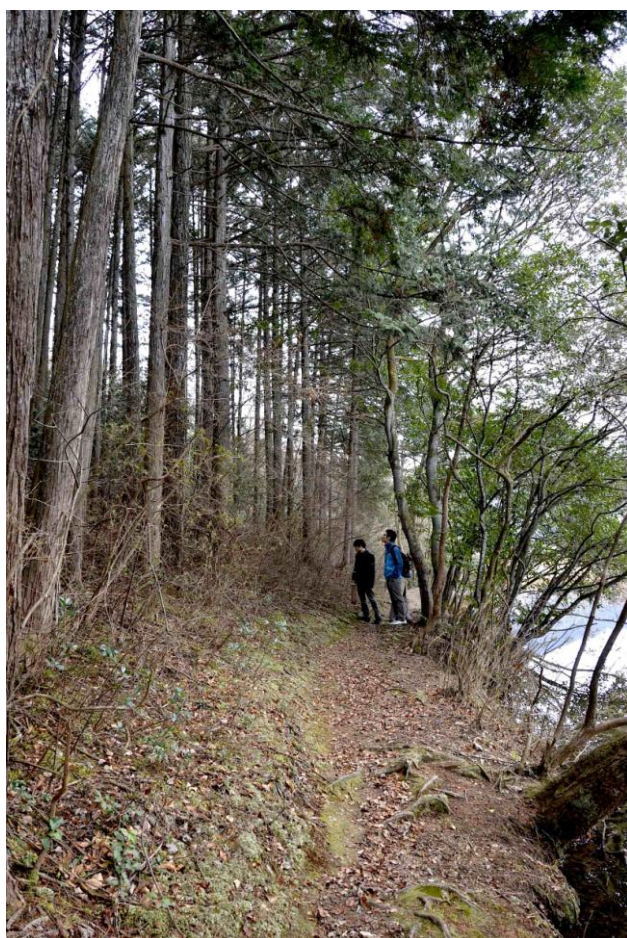
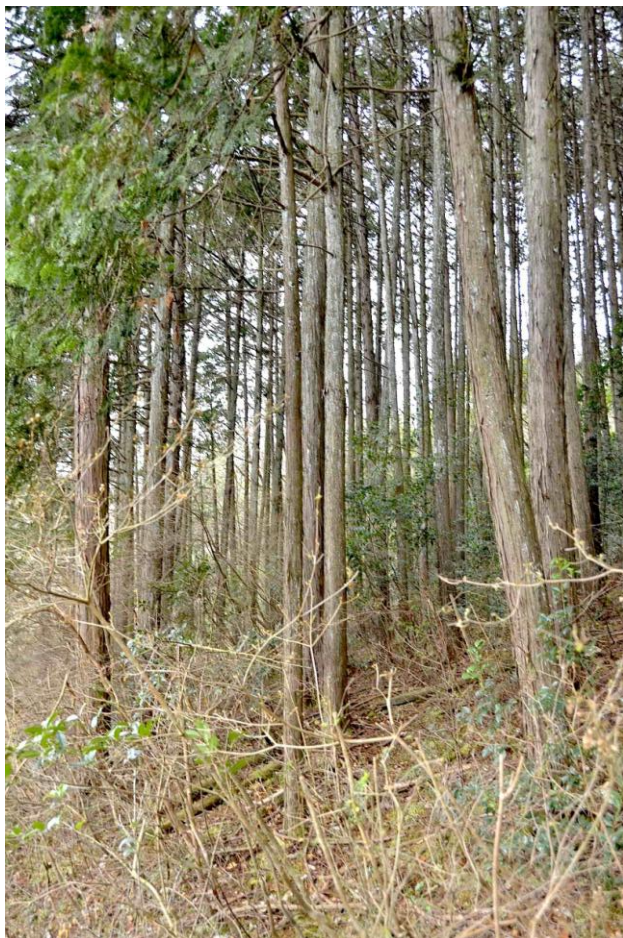
## 南水路ヒノキ林の下見の様子（2013年1月13日 午後）

写真撮影：竹門康弘

昨年1~2月に南水路沿いの2地点で池畔林を試験的に伐採しましたが、今年も追加的に間伐を実施してはどうかとの提案があり、西山ヒノキ林が間伐の対象候補地に挙げられました。

森林再生支援センター常務理事の高田研一さんと一緒にヒノキ林を下見し、一部のヒノキを残しながら伐採、管理していくのがよいことが分かりました。

今後、林の管理者である京都市緑政課と池の管理者である文化財保護課に提案する予定です。



池にはカワウが飛来していました。



池東端・流れ込みの周囲の雑木林では、シカがフジの皮をはいだ跡が白く目立ちます。  
ヤマザクラの幹やササも、食害を受けているようです。